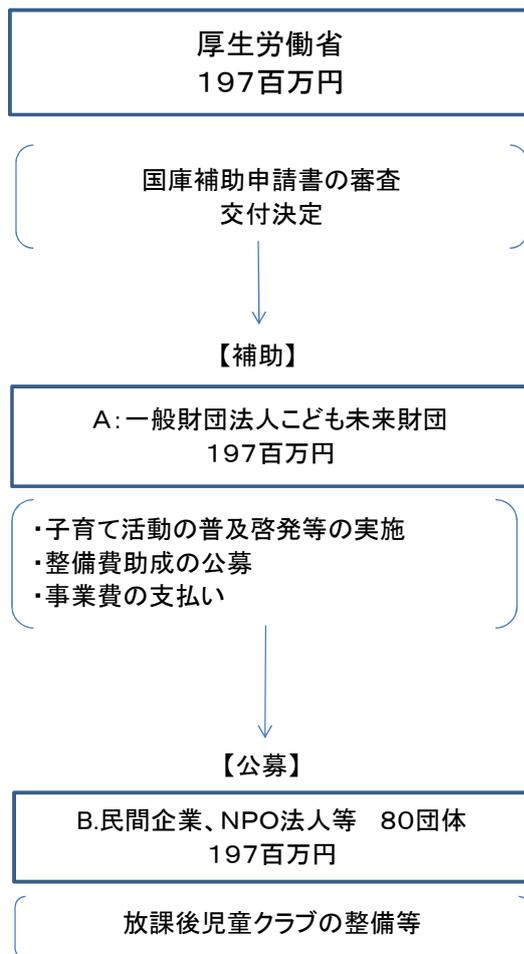


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	子育て支援サービス事業費等			担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者			
事業開始年度	平成22年度	事業終了(予定)年度	平成26年度	担当課室	育成環境課		古川 夏樹			
会計区分	年金特別会計子どものための金銭の給付勘定			政策・施策名	VI-2-2 児童の健全な育成及び資質の向上に必要なサービスを提供すること					
根拠法令(具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2			関係する計画、通知等	「子育て支援事業等助成費の国庫補助について」(厚生労働事務次官通知 平成6年8月22日 厚生省発児第137号)					
主要政策・施策	少子化社会対策			主要経費	社会保障					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備に対し助成等を行うことにより、児童の健全育成に寄与することを目的とする。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	(1)放課後児童クラブ等環境整備事業・・・企業・子育てNPO等が放課後児童健全育成事業や子育て親子の交流・相談事業を行う際に必要な整備費や、事業所内保育施設における備品等購入費の一部を助成する事業。 (2)身近な子育て応援活動推進事業・・・社会全体で子育てを支えるという意識啓発を図る取組み、子育て支援や次世代育成に関する情報提供等を実施。 ○実施主体:一般財団法人こども未来財団 ○補助率:定額									
実施方法	補助									
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算の状況	当初予算	301	225	197	-	0			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	301	225	197	0	0			
	執行額		301	225	197					
執行率(%)		100%	100%	100%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	放課後児童クラブの提供割合	小学校1年生～3年生までの放課後児童クラブ登録児童数/全国の小学校1年生～3年生までの児童数		成果実績	%	22.9	24	25.3		
				目標値	%	32	32	32	-	
				達成度	%	71.6%	75%	79.1%		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	放課後児童クラブ等環境整備事業の助成件数			活動実績	か所	185	78	80		
				当初見込み	か所	130	68	56	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	意識啓発広告件数			活動実績	枚	6,946	15,800	27,860		
				当初見込み	枚	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	単位当たりコストX/Y X:執行額(放課後児童クラブ等環境整備事業のみ)(千円単位) Y:放課後児童クラブ等環境整備事業実施か所数			単位当たりコスト	千円	1,252	2,135	1,721	-	
				計算式	X/Y	231,632/185	166,560/78	137,696/80	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	単位当たりコストX/Y X:執行額(子育て活動の普及啓発や子育て支援に関する情報提供に要する経費のみ)(千円単位) Y:意識啓発広告件数			単位当たりコスト	千円	2.6	1.1	0.7	-	
				計算式	X/Y	18,000/6,946	18,000/15,800	18,400/27,860	-	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	子育て支援サービス事業費等		-	-	本事業については、子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、支出の根拠である児童手当法第29条の2の規定が廃止されたため。					
計		0	0							

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	民間が設置する放課後児童クラブの整備や子育て支援拠点の環境改善に対して国が助成を行うことで、地域の子育て支援機能の充実が図られるため、広く国民のニーズがある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	既存の公的サービスでは対応できない、機動的、弾力的な事業を実施するため、民間が設置する放課後児童クラブの整備や子育て支援拠点の環境改善に対して助成を行う事業であり、国が民間団体に補助を行っている。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備に対し助成等を行うことにより、児童の健全育成の充実が図られている。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	民意を反映し多様なニーズに応えるとともに、事業主団体や民間企業、地方公共団体、NPO法人等の関係機関と連携しつつ拠出者へ還元的意義を有する児童育成事業を行った実績を有し、児童の育成に幅広い知識と経験を有する法人を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	財源を負担している事業主への還元的な事業を実施するものであり、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	実支出額と基準額を比較して、補助金の額を算定している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	整備に係る経費や備品購入費など事業に必要な経費を支出している。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	対象経費については、交付要綱にて真に必要なもののみ規定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	平成24年度より目標に近い値まで確実に実績は伸びており、見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	活動実績は当初見込みよりも上回っており、実効性の高いものになっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	毎年当初見込みを上回る活動実績になっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	放課後児童クラブ・子育て支援拠点施設整備等事業により整備、改修された放課後児童クラブ等は、その後十分に活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年11月に実施された行政刷新会議(事業仕分け)からの指摘を踏まえ「こども未来基金」300億円については国庫へ返納するとともに、これまで当該基金の運用益により実施してきた事業(基金事業)のうち、必要な事業については、平成22年度より国庫補助事業として本事業(子育て支援サービス事業費等)を実施。 また、本事業は、仕事と子育ての両立の支援、子育てに優しい環境づくりの推進、企業の子育て支援に関する取組みの促進など、財源を負担している事業主への還元的な事業を実施するものであり、民間のニーズを踏まえ、既存の公的サービスでは対応しがたい機動的・弾力的な事業を実施するものである。 本事業は、子育て支援に対する事業主の理解を深めることにより次世代育成支援に貢献しているといえる重要な事業である。これまで実績見合いで予算額を精査しているが(24年:301百万、25年度:225百万、26年度:197百万)、毎年度当初見込みを上回る活動実績になっており、子育て支援の充実が図られている。 			
	改善の方向性	(事業の廃止)平成27年4月に子ども・子育て支援新制度が施行され、支出の根拠である児童手当法第29条の2の規定が廃止されたため。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
終了予定	本事業は当初の予定通り、平成26年度をもって終了すること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	1039	平成23年度	894	平成24年度	776
平成25年度	646	平成26年度	650		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.一般財団法人こども未来財団			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	放課後児童クラブ等環境整備事業等に要する経費	138			
事務諸費	子育て支援活動に要する事務費及び人件費	41			
事業費	子育て活動の普及啓発や子育て支援に関する情報提供等に要する経費	18			
計		197	計		0
B.学童保育所 いちばん星クラブ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	16			
計		16	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人こども未来財団	家庭の育児を支援する事業の振興、児童の健全育成等を支援する事業の振興等	197	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学童保育所 いちばん星クラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	16	-	-
2	小金井こどもクラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	16	-	-
3	おひさま子ども	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	16	-	-
4	学童保育ポケットキッズ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	16	-	-
5	第1太陽クラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	15	-	-
6	むさし元気学童保育所	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	15	-	-
7	新富幼稚園学童クラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	10	-	-
8	中央学童クラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	8	-	-
9	西那須野幼稚園学童クラブのびのびクラブ	民間企業・子育てNPOが設置する放課後児童健全育成事業等を実施する施設の整備	7	-	-
10	たんぼぼサロン	民間企業・子育てNPOが設置する子育て支援拠点施設の環境改善	1	-	-